

## 学校給食で提供した食材について

5月13日（月）午後0時20分頃、鹿折小学校から市教育委員会に対し、気仙沼中央給食センターから配食された副菜「筑前煮」の食材（レンコン乱切り水煮）に、ビニールのように見える約1mmの青色の付着物2片が確認されたとの連絡がありました。

本件を受け、鹿折小学校においては、「筑前煮」の提供は中止しました。同調理場から提供した他の受配校においては、提供中止が間に合いませんでしたが、異常や健康被害の報告は受けておりません。

県教育委員会及び保健所へ報告し、食材納入業者を通じて専門機関に調査を依頼しております。

なお、明日以降の給食は献立通り配食する予定です。

今後は、各学校、県教育委員会と連携を図り、状況把握と状況に応じた対応に取り組みながら、引き続き、学校給食に使用する食材の安全性の確保に努めてまいります。

学校給食の安全性について、ご心配をお掛けしましたことにお詫び申し上げます。

### 1 対象品の提供状況

献立名 筑前煮

食材名 れんこん（製品名：レンコン乱切り水煮）

提供食数 2,362食（児童生徒及び教職員、中央給食センター職員分）

使用量 31kg / 小学生1人当たり12g、中学生1人当たり15g

### 2 原因と対応について

原因については、現在、納品業者が専門機関に依頼して調査中です。

鹿折小学校以外の配食校に対しは、マチコミメールを使って保護者に連絡し、子供の健康被害が見られる場合には、学校への速やかな連絡をお願いしています。また、連絡を受けた学校には、市教育委員会へ速やかに報告することを指示しております。

配食停止した副菜については、後日、代替食を提供します。

本件では、納入品のカット野菜を開封後に丁寧に水洗して調理しており、調理過程での異物混入の可能性は極めて低いことと考えておりますが、引き続き、県教育委員会、保健所、納品業者と連携し、状況把握と対応に取り組めます。